

令和6年第3回教育委員会臨時会議事録

招 集 日 時 令和6年8月22日（木曜日）午後1時開会／午後1時30分閉会

招 集 場 所 加賀市民会館2階 第2会議室

教 育 長 島谷千春

出 席 委 員 篠原隆一、山下裕嗣、佐野明子、新滝有紀子

会議列席者 堀川事務局長、寺西政策官、北市次長兼学校指導課長、小茂出教育庶務課長、上出生涯学習課長、
出渕中央・山中図書館長、左古教育総合支援センター所長、山村次長兼スポーツ課長、前田文化課長、
山下教育庶務課主幹

令和6年第3回教育委員会臨時会開会宣言

挨拶

○島谷教育長 定刻になりましたので、午前中に引き続きまして第3回加賀市教育委員会臨時会を再開いたします。議案第35号、加賀市立中学校教科用図書の採択について引き続き審議をお願いいたします。

本日午前中には令和7年度から10年度に中学校において使用する教科用図書について、選定委員会からの意見も踏まえまして、教育委員会会議で各種目、種類の教科書について議論を行っていただきました。この場ではご審議いただきました内容を踏まえまして採決をお願いしたいと考えております。

まず採決までの流れですが、私の方から種目ごとに、本日午前中を中心とした議論のおさらいも兼ねて、どのようなご意見があったのかについて主なものをご紹介します。そのあと各教科ごとにお手元のパソコンで投票をお願いいたします。この流れを13種目16種類繰り返していきます。そして最後に事務局の方で13種目16種類をまとめて集計をしまして、確認作業を終えた後に全種目について採決結果を私の方から発表いたします。このような流れでよろしいでしょうか。

○委員 はい。

○島谷教育長 それではまず国語からまいります。国語の主な議論の内容についてご紹介いたします。まず光村図書です。語彙ブックで用語の意味がわかりやすくなっている。「学びのカギ」というコーナーでは、思考のポイントが説明とともに図解で丁寧に示されている。また授業づくりを考えたときに、「学びへの扉」というページなどがとてもよいものになっている。現在進めている加賀市の学びの方向性に最も合っている。戦争については中3の社会で学ぶことになっているが、それ以前の1年生の段階で戦記文学が出てくるタイミングにはちょっと疑問があるというようなご意見もございました。続いて東京書籍です。「言葉の力」というコーナーでは、教材で学ぶべきポイントが図解とともに示されていてとてもよい。「文学の学び」というコーナーでは、読みを深めていくための視点や道筋が詳しく説明されている。また選定されている文学作品の内容がとてもいいのではないかといったご意見がございました。

これらを踏まえまして皆様まず国語の方から各自投票をお願いしたいと思います。お手元の

操作方法等大丈夫でしょうか。それでは国語について各自投票をお願いいたします。

それでは続きまして書写の主な議論の内容についてご紹介いたします。まず光村図書です。左利きでも対応できるように、二次元コードなどで配慮がなされているのがとても評価できる。「学びのカギ」のコーナーでは、意識して練習できるように工夫されている。また別冊で書写ブックがあり、年賀状を実際を書いて出せるようなコンテンツも付いている。書写嫌いな子も多い中、子どもにとって興味を惹く工夫あるコンテンツが多いといったご意見がございました。続いて東京書籍です。小学校から中学校への接続の配慮がされている。今求められているユニバーサルデザインの配慮も非常に多いといったご意見がございました。

それでは書写について投票をお願いいたします。

続きまして社会の地理の主な議論の内容についてご紹介いたします。まず帝国書院です。「アクティブ地理」というコーナーでは、学習内容を深めるための具体的な問いが設定されており、自主的な学習を促している。加賀市の学びの方向性に合致しているのではないかと。また地図帳と地理の教科書を合わせた方がいいのではないかと。地図帳は帝国書院のものがとても見やすく、開きやすさもよく、作業しやすい装丁となっている。それから他教科との関連も意識されて構成されているところが評価できるといったご意見がございました。続いて東京書籍です。「スキル・アップ」のコーナーでは、資料の読み取りや思考ツールを活用したまとめ方が示されている。二次元コードやまとめ活動で、思考ツールが非常に充実して示されているといったご意見がございました。

それでは地理についてご投票をお願いいたします。

続きまして社会の歴史の主な議論の内容についてご紹介いたします。まず東京書籍です。デジタルコンテンツが充実しており、巻末のまとめも使いやすく、自ら学び探究しやすい。各章のまとめが図や年表等を活用して、自ら振り返って定着させることができる。また自虐的な表現で本来の意味と違う捉え方で表現している部分があるのではないかとといったご意見がございました。続いて育鵬社です。各章の導入で、「虫の目」や、章全体を貫く「課題」がはっきり提示されているので、見通しをもって自主的に学べる。歴史の時代背景を丁寧に説明した内容となっているといったご意見がございました。

それでは歴史についてご投票をお願いいたします。

続きまして社会の公民の主な議論の内容についてご紹介いたします。まず帝国書院です。「アクティブ公民」では、課題を探究する方法が示されており、多面的・多角的に考察する力を身につけることができる。挿絵や写真など資料が新しく見やすいため、生徒の興味関心を高める効果がある。また学習の順序や内容として、「個人」が強く出ているところが気になるといったご意見がございました。続いて育鵬社です。「〇〇の入り口」「〇〇のこれから」というコーナーでは、現代社会の諸問題に関心を高め、主体的に追及できるように配慮されている。巻末に現代社会の諸問題に関する資料が掲載されている。巻頭の「なぜ公民を学ぶのか」というそもそも論の内容が良い。学習の順序・進め方が全体の俯瞰から詳細へと学びやすい内容となっている。持続可能な社会の実現に向けた内容が充実しているといったご意見がございました。

それでは公民についてご投票をお願いいたします。

続きまして地図の主な議論の内容についてご紹介いたします。まず帝国書院です。見やすく、さらに QR コードコンテンツが各所にあり、自主的・発展的に学べるようになっている。石川

県や北陸の掲載状況などがとても見やすい。地図が全体としてパッと見やすく、色使いもいい。生徒が円滑に学習を進めることができるのではないかといったご意見がございました。続いて東京書籍です。自然環境のページが、写真などが多く用いられていてとても充実している。デジタルコンテンツが充実しており、自主的・発展的な学びを促す工夫があるといったご意見がございました。

それでは地図についてご投票をお願いいたします。

続きまして数学の主な議論の内容についてご紹介いたします。まず東京書籍です。フラッシュカードで反復学習や、クイックチェックでつまづきをチェックすることができる。数学は小中の接続性が課題であるため、「0章」で小学校からの接続を意識したコンテンツが豊富でとても評価できる。数学と実社会との関連を意識している記述がとてもいい。典型的な「誤答例」が載っていて、そこから思考できる工夫も評価できる。デジタルコンテンツが充実しているといったご意見がございました。続いて啓林館です。QRコードや補充問題で、知識・技能が定着するような工夫が施されている。章末や巻末に、学びを振り返りしやすくする工夫がみられるといったご意見がございました。

それでは数学についてご投票をお願いいたします。

続きまして理科の主な議論の内容についてご紹介いたします。まず啓林館です。「学習のまとめ」で、単元に関する知識・技能の基礎から発展までまとめられており、定着を図ることができる。実験・観察も含めて、個人やグループに委ねられる場面が増えている中、その流れが分かりやすく示されており、自ら探究できる環境がある。「探Q実験」や「探Qシート」で問題解決のステップが理解しやすい工夫がされている。それからQRコードが充実しているといったご意見がございました。続いて東京書籍です。QRコードが充実している。「学んだことをチェックしよう」のコーナーなどで、学んだことの定着が図れるようになっている。紙面上では伝わりにくい実験方法の注意点がデジタルコンテンツなどで充実が図られているといったご意見がございました。

それでは理科についてご投票をお願いいたします。

続きまして音楽は一般と器楽に分かれてまいります。まず一般の主な議論の内容についてご紹介いたします。まず教育芸術社です。QRコードでパート別などを聴くことができ、主体的に学ぶことができるようになっている。日本の民謡で山中節、歌舞伎では小松の勘進帳などの掲載があるといったご意見がございました。続いて教育出版です。「学習マップ」というものが付属されており、学習の進め方が示されており、全体的な関連がわかりやすいといったご意見がございました。

それでは音楽の一般についてご投票をお願いいたします。

続きまして音楽の器楽の主な議論の内容についてご紹介いたします。まず教育芸術社です。「楽器でMelody」では、馴染みのある音楽で和楽器が演奏できるようになっている。リコーダーを苦手とする子も多い中、小学校で使っていたソプラノの使い方が、中学校で使うアルトの使い方と併記されており、混同しないような工夫がされている。「学びのコンパス」では、生徒自身が創作活動をしやすくなっている。また小学校との接続をより意識した内容は生徒にとってはとても学びやすいのではないかとといったご意見がございました。続いて教育出版です。題材ごとに「まとめ曲」が設定されており、技能や表現を工夫できるように配慮されている。和

太鼓の打ち方や琴の譜面など、興味を持った子どもがより深く本物を学べるような丁寧な記述がいいのではないかといったご意見がございました。

それでは音楽の器楽についてご投票をお願いいたします。

続きまして美術の主な議論の内容についてご紹介いたします。まず日本文教出版です。3分冊になっており、発達に応じて使いわけをすることができ、免許外などの教員も授業を組み立てやすいのではないかと。それぞれの題材の目標がわかりやすく書かれており、何をこの題材で学ぶべきか、教員にとっても生徒にとってもわかりやすく示されている。身近な題材を取り上げており、実践しやすい内容となっているといったご意見がございました。続いて光村図書です。別冊資料で基本的な用具の使い方、そして別冊のリンクが示されているのがとてもよいのではないかと。日本の美術のすばらしさが伝わる内容や作りになっている。読み物として、非常に興味が湧く作品の掲載が多いといったご意見がございました。

それでは美術についてご投票をお願いいたします。

続きまして保健体育の主な議論の内容についてご紹介いたします。まず大修館です。「がんとその予防」や「生活習慣病」の内容など、今日的なテーマが充実している。「共生社会」を全体的に意識されている内容となっている。コラムが充実しており、実社会に繋げて子ども達が考えることができるような内容となっている。心の発達に関わる部分の内容や取り上げられる内容の順番など、中学生にも理解しやすいように工夫されているといったご意見がございました。続いて東京書籍です。單元ごとに課題をつかみやすい工夫がされている。「見つける」の設問では、学習の見通しを立てたり、深めたりすることができる工夫が随所になされているといったご意見がございました。

それでは保健体育についてご投票をお願いいたします。

続きまして技術の主な議論の内容についてご紹介いたします。まず東京書籍です。加賀市として推進している STEAM プログラムの中でも重要な位置を占める教科であるが、情報に関する記述の充実度、新しさがとてもよく、STEAM との親和性が高い。「TECHLab」「やってみよう」というコーナーでは、基礎基本の知識・技能が習得できるように工夫されている。二次元コードがすべての右上に配置され、各自が進度や興味関心に合わせてデジタルコンテンツが活用できるといったご意見がございました。続いて開隆堂です。目次ページに設けられた二次元コードから、デジタルコンテンツが閲覧でき、見通しをもって活用できる工夫がなされているといったご意見がございました。

それでは技術についてご投票をお願いいたします。

続きまして家庭の主な議論の内容についてご紹介いたします。まず東京書籍です。「いつも確かめよう」というコーナーでは、いつでも必要に応じて確認をすることができ、二次元コードも充実しているので、自分のペースで学習を進めることができる。ワークシートや思考ツールを活用したコンテンツが豊富であるため評価ができるといったご意見がございました。続いて開隆堂です。例えば調理のハンバーグなどのところでは、生活の中の事象を科学的な視点で考えられるような事例が非常に多くみられる。調理実習における説明が充実している。写真や内容に、少し今の時代とのギャップ、ちょっと古さが感じられるといったご意見もございました。

それでは家庭についてご投票をお願いいたします。

続きまして英語の主な議論の内容についてご紹介いたします。まず東京書籍です。Unit 0 や

「Enjoy Communication」のコーナーでは、小学校との接続が意識され、小学校の内容を振り返ることができるようになっている。「語順カード」が巻末についており、英語ならではの語順を感覚的に学べるような工夫がされている。二次元コードの動画が、何度も見たくなるような内容でできていてとても聴きやすかった。小学校との接続を意識し、英語に慣れ親しみ、活用できる内容となっているといったご意見がございました。続いて開隆堂です。「Scenes for Basic Dialogs」というコーナーでは、章のポイントがイメージしやすく工夫されているのではないかとご意見がございました。

それでは英語についてご投票をお願いいたします。

それでは最後です。道徳の主な議論の内容についてご紹介いたします。まず日本教科書です。巻末にウェルビーイングカードがあり、二項対立ではなく、様々な立場で考えて生徒同士で考えを深めることができるのではないかと。1年生の白山の内容が入っている。4コマ漫画で生活場面が紹介されており、意識を持ちやすくなっている。全体的にポジティブに発想しやすいテーマが取り上げられている印象があるといったご意見がございました。続いて東京書籍です。デジタルコンテンツで、教材の内容と関連する動画が見られるようになっている。「心情円」や「デジタル心情円」が用意されており、互いの考えを話し合える工夫がされているといったご意見がございました。

それでは道徳についてご投票をお願いいたします。

それでは全体的に確認作業をお願いいたします。皆様からご意見よろしいでしょうか。では各自、確認作業を終えましたら送信ボタンの方をお願いいたします。

それでは投票結果についてこれから集計いたしますので、しばらくお待ちください。

－ 集計・確認作業 －

○島谷教育長 大変お待たせいたしました。集計結果が出ましたので、これより採択結果を申し上げます。

まず国語に関しましては、東京書籍1票、光村図書4票、光村図書を採択いたします。書写に関しましては、光村図書5票、光村図書を採択いたします。地理に関しましては、東京書籍1票、帝国書院4票、帝国書院を採択いたします。歴史に関しましては、東京書籍2票、育鵬社3票、育鵬社を採択いたします。公民に関しましては、教育出版1票、帝国書院1票、育鵬社3票、育鵬社を採択いたします。地図帳に関しましては、帝国書院5票、帝国書院を採択いたします。数学に関しましては、東京書籍5票、東京書籍を採択いたします。理科に関しましては、啓林館5票、啓林館を採択いたします。音楽一般に関しましては、教育出版1票、教育芸術社4票、教育芸術社を採択いたします。音楽器楽に関しましては、教育出版1票、教育芸術社4票、教育芸術社を採択いたします。美術に関しましては、光村図書2票、日本文教出版3票、日本文教出版を採択いたします。保健体育に関しましては、学研1票、大修館4票、大修館を採択いたします。技術に関しましては、東京書籍4票、開隆堂1票、東京書籍を採択いたします。家庭に関しましては、東京書籍5票、東京書籍を採択いたします。英語に関しましては、東京書籍5票、東京書籍を採択いたします。特別な教科道徳に関しましては、東京書籍2票、日本教科書3票、日本教科書を採択いたします。以上が採択結果でございます。議案第

35号、加賀市立中学校教科用図書の採択については今申しあげました採択結果となります。一旦このあと定例会がございますが、臨時会としては一度閉会したいと思います。

以上をもちまして第3回教育委員会臨時会を閉会いたします。

以上、会議の顛末を記載し、会議録を作成する。